



生活と文化

1 衣食住の地域的差異をつくるもの

■ 自然環境(地形・気候・植生・土壌)の違い

■ 人文環境(宗教・性別・生活環境など)

2 世界の民族衣装

①高山地域・山岳地域

貫頭衣

気温の(日較差)が大きいため着脱しやすい衣服



ペルー ポンチョ



中南米 ウィピル

②熱帯・亜熱帯地域

(高温多湿)なため吸湿性が良い綿や麻などの衣服



インド サリー



ベトナム アオザイ

③乾燥地域

イスラム

(日差し)が強いことや,(宗教)上の理由から顔・体を覆う衣服が多い。



イラン チャドル

アフガニスタンではチャドリ、アラビアではタルハ、パキスタンではブルクワ、イラクではアバー

④ 温帯地域

防寒性, 防湿性のある綿の衣装が多い



韓国 チマチョゴリ

⑤寒冷地域

- ・・・防寒性にすぐれた動物の **毛皮** などが利用



ラップランド

トナカイの毛皮利用

3 世界の食事

民族、人種、地域などにより、使用する食材、調味料が大きく異なり、調理法にも差がある。

(1) 宗教の影響

宗教上の理由から(**禁忌**)をもつ国・地域も多い

ハラール印の食品のみ

■ イスラム **豚肉 ×**

■ ヒンズー **牛肉 ×**



インドのマクドナルドで人気のベジタリアン向けバーガー「McAloo Tikki」

(2)主食の違いによる地域性

①粉食(小麦)文化 アジア西部・ヨーロッパ中心



イタリア **パスタ**

インド **チャパティ・ナン**

②粒食(米食)文化

アジア東部中心



スペイン **パエリア**



日本 **ご飯**

③雑穀食(とうもろこしなど)文化

南北アメリカ中心



メキシコ(とうもろこしの原産国) トルティーヤ

④イモ食文化

アフリカ・東南アジア・南米



ザンビア **キャツサバ食**



サモア **タロイモ食**



ペルー ジャガイモ食

4 世界の住居

地域の気候風土、生活様式に合わせて、手近な材料でもっとも暮らしやすい住居を作ってきた

① 熱帯・湿潤地域

雨水対策の急こう配の屋根をもつ

高床式住居が東南アジア,南アジアに多い



マレーシア

ロングハウス



フィリピン

水上住宅

②乾燥地域

寒暖の差が大きいため、壁を(厚く)したり、窓を(小さく)して、気温変化に対応した家屋が多い。
遊牧生活のための(移動式住居)も多い。



トルコ

穴居(けっきょ)



パキスタン アドベ(日干しレンガ)による家

③温帯地域



- (木材) を使った家が多い
- (地中海性気候地域) は例外。



日本一岩手の曲屋



ギリシャーミコノス島 Cs
白壁の家

④寒冷地域

- タイガを使った(**木造建築**)が多い
- シベリアでは(**高床式住居**)も



ノルウェー 木骨造



ヤクーツク 高床式住居



ヤクーツク